

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成24年9月20日(2012.9.20)

【公開番号】特開2011-42117(P2011-42117A)

【公開日】平成23年3月3日(2011.3.3)

【年通号数】公開・登録公報2011-009

【出願番号】特願2009-192203(P2009-192203)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月6日(2012.8.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

流体を噴射可能な流体噴射ヘッドと、前記流体が収容された流体収容体から前記流体噴射ヘッドへ前記流体を供給するための流体供給路とを備えた流体噴射装置であって、

前記流体供給路は、その途中位置に該流体供給路が複数に分岐する分岐部を有するともに、該分岐部よりも下流側に前記分岐した各流体供給路が合流する合流部を有しており、

前記流体供給路における前記分岐部と前記合流部との間には前記流体を貯留可能な複数の流体貯留部が設けられており、

前記各流体貯留部に貯留された前記流体を該各流体貯留部間で流動させるための流動手段を備えたことを特徴とする流体噴射装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上記目的を達成するために、本発明の流体噴射装置は、流体を噴射可能な流体噴射ヘッドと、前記流体が収容された流体収容体から前記流体噴射ヘッドへ前記流体を供給するための流体供給路とを備えた流体噴射装置であって、前記流体供給路は、その途中位置に該流体供給路が複数に分岐する分岐部を有するともに、該分岐部よりも下流側に前記分岐した各流体供給路が合流する合流部を有しており、前記流体供給路における前記分岐部と前記合流部との間には前記流体を貯留可能な複数の流体貯留部が設けられており、前記各流体貯留部に貯留された前記流体を該各流体貯留部間で流動させるための流動手段を備えた。